



トピックス 郵便局の地域活動をお伝えします！

STaD×印旛地区郵便局

印旛沼クリーンウォークが行われました！

佐倉市は県や国と連携して印旛沼の水質浄化に取り組んでおり、10月は印旛沼浄化推進運動月間として、「印旛沼クリーンウォーク」と題し、毎年、印旛沼周辺の清掃活動を行っています。今年は10月12日～25日の期間で実施され、佐倉市を中心とするボランティア団体や企業など、市内外から約30団体が参加。そのなかの一つ千葉県印旛地区郵便局長会は、19日と20日の二日間、清掃活動に取り組みました。

19日（水）は、佐倉西、成田栄、四街道八街部会から25名の郵便局長が参加しました。最初に千葉県印旛地区郵便局長会 野平浩明会長（豊住郵便局長）から挨拶があり、「20年以上継承している伝統ある行事ですので、環境美化に貢献していきたいと思います」と思いを伝えました。また、前臼井郵便局長で佐倉市議会議員の岡野 敦さんも駆けつけ、清掃活動の歴史を振り返り、印旛沼は地域のルーツであることから印旛沼の環境団体と連携して始められた経緯を紹介しました。

続いて、清掃活動を前に佐倉市生活環境課の職員から説明があり、参加者に配られた啓発品の一つ水切りネットについて触れ、家庭でできる生活排水対策への理解を求めるとともに、印旛沼の景色を眺めながら散歩感覚で清掃活動に取り組んでくださいと呼びかけました。



千葉県印旛地区郵便局長会
野平浩明会長



岡野 敦 佐倉市議会議員



（写真左）挨拶する佐倉市役所生活環境課
中村壮梧主事



この日、配布された啓発グッズ



その後、火ばさみとゴミ袋を手に清掃開始。
佐倉ふるさと広場から印旛沼沿いの散策道約
1kmを歩きました。清掃活動にはこの日だけ
でも4団体が参加していることもあり、局長た
ちは歩きながら目を凝らして探すもののゴミは
中々見つかりませんでした。道中、「見つから
ないね、全然ないね～」と口々に漏らしなが
らも印旛沼湖畔の豊かな自然を体感。局長同士、
笑顔で会話を弾ませていました。年に一度の印
旛沼クリーンウォークは、印旛地域のシンボル
である印旛沼の恩恵を再確認するとともに、局
長たちにとっても久しぶりの再会を喜び、親睦
を深める貴重な機会となっています。

清掃活動の様子



収集されたゴミのなかには車の部品等もありました。



この日参加した郵便局長の皆さん